

難防除雑草 チガヤ・ススキ

河川堤防沿いを走っているときに、白いふわふわした穂が一斉に風にたなびいている光景を見たことはありませんか？それはきっとイネ科の多年生草本です。今回は河川堤防でよく見られる、チガヤ・ススキについて特集します。

チガヤ、ススキは、多年生のイネ科草本です。チガヤはアジア、アフリカ、オーストラリア、ヨーロッパ、北アメリカなどに分布し、世界の侵略的外来種ワースト100（国際自然保護連合IUCNが定めた、本来の生育・生息地以外に侵入した外来種の中で、特に生態系や人間活動への影響が大きい生物のリスト）に選定されるほどの、強力な繁殖力を持っています。

一方、ススキは日本以外では朝鮮半島・中国・台湾に分布し、北米では侵略的外来種として扱われています。

チガヤは初夏に、ススキは秋に、白っぽい穂を出します。綿毛のついた小さな種は風に乗って、分布を拡大させます。また、チガヤとススキは地下に匍匐茎を持ち、節々から芽を出すことが可能で、地上部を刈り取っても、地下部が残っていればそこから容易に再生します。そのため、一度侵入してしまうと根絶が難しく、難防除雑草とされ、苦労されている方も多いのではないのでしょうか。

草原の植生は、自然に放っておいた場合、シバ型→チガヤ型→ススキ型と、より背の高い群落に変化（遷移）していきます。チガヤやススキが河原でよく見られるのは、河川の管理状況（草刈り回数）がちょうどチガヤとススキの生存に適しているからです（表参照）。

表. 草刈りの頻度と成立する植生群落

| 草刈り頻度 | 成立する植生群落 |
|------------------|----------|
| 無除草もしくは2年に1回より低い | ススキ型 |
| 年1～2回 | チガヤ・ススキ型 |
| 年2～3回 | チガヤ型 |
| 年3～5回 | シバーチガヤ型 |

草刈り頻度が増加すると、植物の種類や種多様性は高くなり、生活形は1年生植物が増加する傾向を示します。

現在、国管理の1級河川の堤防では年2回（もしくは3回）の除草が行われています。そのため、チガヤ・ススキ型の植生が広く分布しているのです。

難防除雑草のチガヤ・ススキへの対策ですが、芝生内に侵入したものについては、除草剤を使用しても根絶はなかなか難しいのが実際です。

非農耕地除草剤の原液を手や刷毛で葉に直接塗布する方法もありますが、周囲の芝生にも影響が出る可能性があります。もっとも有効なのは根茎の掘取りですが、労力がかかるため、なかなか実現が難しいと思われます。

芝生に発生してしまった場合、とりあえずは適用のある薬剤を使用しつつ、種子が成熟する前に刈り取る（種子散布をさせない）ことで拡大を防ぎ、衰退を促していくというのが現実的な対応策ではないでしょうか。

何事も初期対応が肝心、芝生に少しでも難防除雑草の侵入が見られたら、すぐに対応して拡大を防ぐのが一番の近道かもしれません。

製品紹介

アトラクティブ

雑草発生前から発生後まで、安定した効果



- 土壌処理剤・茎葉処理剤として使用できます。
- 水溶解度が低く、土壌吸着が強いため、広葉雑草に対して長い残効性があります。
- 雑草発生前～生育期と適期幅が広く、効果が温度に左右されません。
- 日本芝に対する安全性が高いため、萌芽期にも使用可能です。



- ▶ 雑草が完全に枯れるまで30～40日程度かかります。
- ▶ イネ科雑草に対しては効果が劣ります。
- ▶ アルカリ性の肥料・農薬などの化学物質とは混用しないでください。
- ▶ クロリムロンエチルを含む農薬の総使用回数は3回以内です。

- 有効成分：クロリムロンエチル 25.0%
- 毒性：普通物
- 包装：150g/袋、6袋入り/ケース

| 作物名 | 適用雑草名 | 使用時期 | 薬量/10a | 希釈水量/10a |
|-----|------------------|-----------|--------|----------|
| 日本芝 | 1年生及び多年生 広葉雑草 | 雑草発生前～生育期 | 20～40g | 200L |

ロングパワー顆粒水和剤

イネ科雑草防除に頼もしい味方



- 水に溶けにくい、土壌吸着性が高い、気化しにくい等の性質により、水系に流出しにくく、長期残効性を有する除草剤です。



- ▶ 寒地型芝草には薬害を生じるので使用しないでください。
- ▶ 広葉雑草には効果が劣るので、それらの優占する箇所では、他の剤との組み合わせで使用して下さい。
- ▶ トリクロピルを含む農薬の総使用回数は2回以内です。

- 有効成分：オキサジクロメホン 30.0%
- 毒性：普通物
- 包装：500g/本、4本入り/ケース

| 作物名 | 適用雑草名 | 使用時期 | 薬量/10a | 希釈水量/10a |
|-----|----------|-------|---------|----------|
| 日本芝 | 1年生イネ科雑草 | 雑草発生前 | 75～125g | 200～300L |

フレノック粒剤10

林地のササ・ススキの防除・抑制に



- 根部および茎葉吸収移行型の選択性除草剤で対象雑草に強く作用します。
- ササ、ススキ、チガヤ等のイネ科雑草に効果を発揮します。
- 長期間の伸長抑制効果があり、造林木を被圧しない程度にササやススキなどを生育抑制し続けることができます。また、薬量次第で故殺することができます。



- ▶ テトラピオンを含む農薬の総使用回数は2回以内です。
- ▶ 効果が表れるまでには時間がかかる場合があります。初期効果が劣るからといって、繰り返しや追加の散布はしないでください。

- 有効成分：テトラピオン 10.0%
- 毒性：普通物
- 包装：2.5kg/袋、6袋入り/ケース

※スペースの関係上一部のみ掲載しています。詳しくはパンフレット参照

| 作物名 | 適用雑草名 | 使用時期 | 薬量/10a | 使用方法 |
|---|-----------|----------|---------|--------------------------|
| 樹木等 (公園、庭園、堤とう、駐車場、道路、 運動場、宅地、のり面、鉄道 等) | チガヤ | 生育期 | 10～20kg | 植林地を除く樹木等の周辺地に 全面均一散布 |
| | ススキ ササ | 秋冬期～出芽初期 | 5～10kg | |

取扱い・お問合せは—